

教職課程情報の公表

教育職員免許法施行規則第 22 条の 6 関係

青森中央短期大学

1. 教員の養成の目標及び当該目標を達成するための計画に関すること

青森中央短期大学教員養成の目標

【食物栄養学科】

[取得可能免許：栄養教諭二種免許]

食物栄養学科は、憲法をはじめ我が国の法令を遵守すると共に、本学の建学の精神である「万物に対する自愛（愛あれ）」「物事の本質を見通す叡智（知恵あれ）」「絶対的な真理の追究（真あれ）」を教育理念とし、豊かな人間性、倫理性、社会性、教職専門性を具備する心身ともに健全な教員を養成する。

【幼児保育学科】

[取得可能免許：幼稚園教諭二種免許]

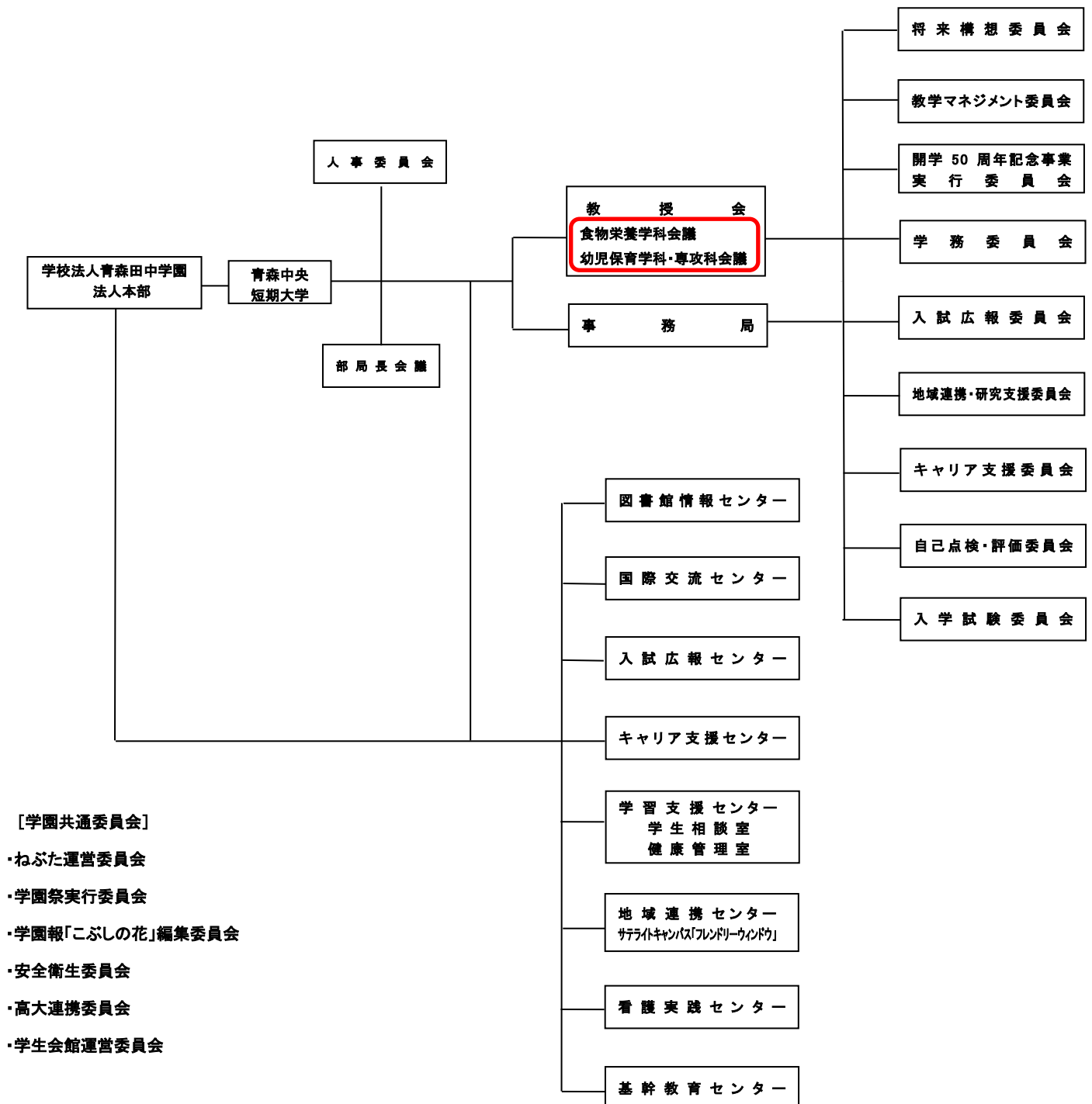
幼児保育学科は、建学の精神「愛あれ、知恵あれ、真実あれ」に基づき、幼稚園教員に相応しい知識・技術・品格を備え、優しさや思いやりを持ち、他者と支え合う社会の形成に貢献できる教員を養成する。さらに、一人ひとりが得意分野を持った幼稚園教諭育成をめざす。

2. 教員の養成に係る組織及び教員の数、各教員が有する学位および業績並びに各教員が担当する授業科目に関すること

青森中央短期大学では、教員養成に係る組織として「学科会議」がある。学科会議にて「年間の計画・進捗状況の確認・見直し・改善」を行っている。さらに、食物栄養学科では免許・資格ごとに教員の役割を分担し、組織の明確化を図っている。

・青森中央短期大学組織図

令和3年5月1日現在



・教員養成に係る教員の数

教員の養成に係る教員の数(令和3年度)

【食物栄養学科】

免許状の種類	担当教員	専任教員数 ()は教員免許法施行規則における必要専任教員数
教職に関する科目	田村 義文 教授	2 (2)
	木村 亜希子 准教授	

免許状の種類	担当教員	専任教員数 ()は教員免許法施行規則における必要専任教員数
栄養に係る教育に関する科目 栄養教諭二種	木村 亜希子 准教授	指定なし
教職に関する科目	田村 義文 教授	2 (2)
	木村 亜希子 准教授	

【幼児保育学科】

免許状の種類	担当教員	専任教員数 ()は教員免許法施行規則における必要専任教員数
教科に関する科目 幼稚園教諭二種	大橋 誠 教授	4 (4)
	前田 美樹 教授	
	鈴木 寛康 准教授	
	具志堅 裕介 助教	
教職に関する科目	大沢 陽子 教授	4 (4)
	兼平 友子 准教授	
	伊藤 弓月 准教授	
	松浦 淳 准教授	

※各教員の学位及び業績並びに担当授業科目については

青森中央短期大学ホームページ (https://www.chutan.ac.jp/faculty_packaging/) 内、

<教員紹介>を参照してください。

3. 教員の養成に係る授業科目、授業科目ごとの授業の方法及び内容並びに 年間の授業計画に関すること

・教職に関する科目の履修の流れ（令和3年度入学生）

【食物栄養学科】

資格	系列等	1年次		2年次		備考	
		前期	後期	前期	後期		
栄養教諭二種	総合教育科目	英語 I 情報処理演習 I	英語 II 情報処理演習 II 人間とスポーツ 法学		(英語 II) (情報処理演習 II) (人間とスポーツ) (法学)	卒業後 免許状取得	
	専門教育科目	栄養士課程の所定の単位数を修得することを前提とする					
	資格に関する科目	教師論 教育総論 青年心理学	学校栄養教育論 教育方法論	道徳教育の理解 特別活動の理解 教育課程論	生徒指導と教育相談 教職実践演習 (栄養教諭) 特別支援教育論 総合的な学習の時間の理解		栄養教育実習 事前指導→実習→事後指導

【幼児保育学科】

資格	系列等	1年次		2年次		備考
		前期	後期	前期	後期	
幼稚園教諭二種免許	教育総合科目 クラス・教養科目 コミュニケーション	英語 I 情報処理演習 I	英語 II 情報処理演習 II 法学	体育講義	(法学)	卒業後 免許状取得
	領域及び保育内容の指導法に関する科目	保育と青森 (健康) 保育と青森 (人間関係) 保育と青森 (環境) 保育と青森 (表現)		体育実技		
	指導法に関する科目		保育実践と青森 (健康) 保育と実践と青森 (人間関係) 保育実践と青森 (環境) 保育実践と青森 (言葉) 保育実践と青森 (表現)			
	基礎的理解に関する科目	教育総論 教師論	発達心理学	特別支援保育 I		
	道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目			幼児の理解と教育相談	教育方法論	
	教育実践に関する科目	教育実習 (事前・事後指導を含む)				
				教職実践演習 (幼稚園)		

4. 卒業者の教員免許状の取得の状況に関すること

令和2年度 教員免許取得者数一覧(校種別)

学科・専攻等名	卒業者の数	免許状取得者実数	小学校免許状		中学校免許状		特別支援学校免許状		幼稚園免許状		養護教諭免許状		栄養教諭免許状		合計(延べ数)	
			一種	二種	一種	二種	一種	二種	一種	二種	一種	二種	一種	二種	一種	二種
食物栄養学科	52	2												2		2
幼児保育学科	75	72							72							72
合計	127	74							72					2		74

※免許状取得者数については、科目等履修生などは除外している。

5. 卒業者の教員への就職の状況に関すること

令和2年度 教員就職状況一覧

学科・専攻等名	採用の区分	認定子ども園			幼稚園			小学校			中学校			特別支援学校			養護教諭			栄養教諭			合計			
		国	公	私	国	公	私	国	公	私	国	公	私	国	公	私	国	公	私	国	公	私	国	公	私	
食物栄養学科	正																									
	他																									1
幼児保育学科	正				8			10																		18
	他			1																						1
合計	正				8			10																		18
	他			1																						2

6. 教員の養成に係る教育の質の向上に係る取組に関すること

1) シラバスの充実

「到達目標」にはより明確な学生像、「授業計画」には回数ごとの予習・復習記載並びに時間、「成績評価の方法及び評価基準」には具体的な記載を、シラバス作成マニュアルに基づき徹底することで、学生の学習意欲向上に努めている。

2) カリキュラム・マップの作成

カリキュラムと科目が「ディプロマ・ポリシー【学修成果】」に対応しているか、マップを使用し学科全体で確認している。カリキュラム・マップはホームページで公開している。

3) カリキュラム・ツリーの作成

学生に身につけさせる知識・能力と授業科目との対応関係を示し、体系的な履修を促す体系図(カリキュラム・ツリー)を作成している。

4) GPA の活用

本学は GPA 制度を導入し、教員は年度ごとに算出した GPA を学科内で確認し学生の学修意欲を把握している。GPA の分布は年度ごとに作成し、学科全体が適正に成績評価を実施できているのか確認している。

また、GPA を活用して、達成度や学びの質を可視化した資料を学期ごとに配布し、振り返りを行っている。

5) 授業改善アンケートの実施

授業改善アンケートを科目ごとに実施しており、学生の評価や、意見・要望を知ることで、学習内容の充実および学習環境の向上・改善に努めている。

6) FD・SD 活動の充実

FD・SD 活動は大学全体で活発に実施されており、教職協働で学修成果向上・充実に寄与している。

7) 学修成果アンケートの実施

東日本広域圏の国公立の大学・短期大学・高専が連携する「FD ネットワークつばさ」において「学修成果アンケート」を学年ごとに実施し、経年で学修成果を分析している。自大学だけでなく、他大学の分析結果と比較することもでき、学修成果のPDCAに役立てている。